

Ľudovít Štúr's Pan Slavism, or, Why a *Nárečja* is Really a Dialect After All

リュドヴィート・シュトゥールの汎スラブ主義、あるいは
何故「ナーレチャ」が「方言」を意味することになったのか



講演者

アレクサンダー・マクスウェル博士 (ビクトリア大学ウェリントン)

Dr. Alexander Maxwell (Victoria University of Wellington, New Zealand)

開催日時

2021年7月1日(木) 17:00 ~ 18:00

July 1 (Thu), 2021 20:00 ~ 21:00 (NZST, UTC+12)

LANGUAGE: English

使用言語: 英語 ※通訳はありません

参加方法

下記アドレスにて参加登録をお願いします。登録期限: 6月29日正午
前日までに Zoom への接続アドレスをお送りします。

<https://forms.gle/HcNcqH8qGTGjBNrd8>

※ZOOMを使用したオンライン会議です。インターネット環境とPC、スマホ、タブレット等があればご自宅やオフィスからお気軽にご視聴いただけます。参加費無料。



参加登録フォーム

主催



北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター (SRC)

Slavic-Eurasian Research Center, Hokkaido University

共催



研究課題 17H01641

本講演は2021年度「スラブ・ユーラシア地域(旧ソ連・東欧)を中心とした総合的研究(共同研究班③)」の枠組みで行われます。

お問い合わせ: mnomachi@slav.hokudai.ac.jp (担当・野町)